

科目コード	34351	科目名	保育内容総論	単位	1
-------	-------	-----	--------	----	---

番号	試験問題
1	平成29年改定の保育所保育指針は、①乳児、1歳以上3歳児未満の保育に関する記載の充実、②非認知能力の意味理解と保育への取り入れ、③保育所が「幼児教育施設」の1つであると認められ協調されたこと、④全体的な計画の作成、⑤育みたい3つの柱と育って欲しい10の姿、⑥子どもの健康支援、⑦子育て支援の充実、⑧職員の資質と専門性の向上を図る、の8つのポイントがある。この中で5つ選択し、重要な視点・強調された点を分かりやすく丁寧に説明しなさい。
2	① 領域の考え方として、「5領域は独立したものではなく、相互に関連し合いながら総合的に取り組まれる」とある。これは、どのようなことを示しているのか、子どもの遊びを例に挙げながら分かりやすく丁寧に説明しなさい。 ② 外国につながりのある子どもの保育が、幼稚園教育要領や保育所保育指針に示されている。保育者として、子どもや保護者にどのような援助や支援、配慮が必要であるのか、例を挙げて分かりやすく丁寧に述べなさい。
3	幼稚園や保育所、認定こども園で具体的にできる子育て支援は、大きく分けると①子どもが自由に遊べる場の提供、②親の悩みを話し合える場や会の提供、③一時的に子どもを預かる体制づくり、④預かり保育（早朝保育・延長保育・休日保育など）の充実、⑤ファミリー・サポート・センター事業の利用、の5項目が挙げられる。この5項目について、分かりやすく丁寧に説明しなさい。